

# 市政メールモニター第15回アンケート結果

多摩市立グリーンライブセンターについて

実施期間 平成22年11月19日(金)～11月25日(木)

メールモニター登録者数 148人

回答者数 67人(回答率45.3%)

<性別>	人数	
男性	44	65.7%
女性	23	34.3%
未回答	0	0.0%
合計	67	

<年齢>	人数	
10歳代	1	1.5%
20歳代	5	7.5%
30歳代	14	20.9%
40歳代	15	22.4%
50歳代	12	17.9%
60歳代	11	16.4%
70歳以上	9	13.4%
未回答	0	0.0%
合計	67	

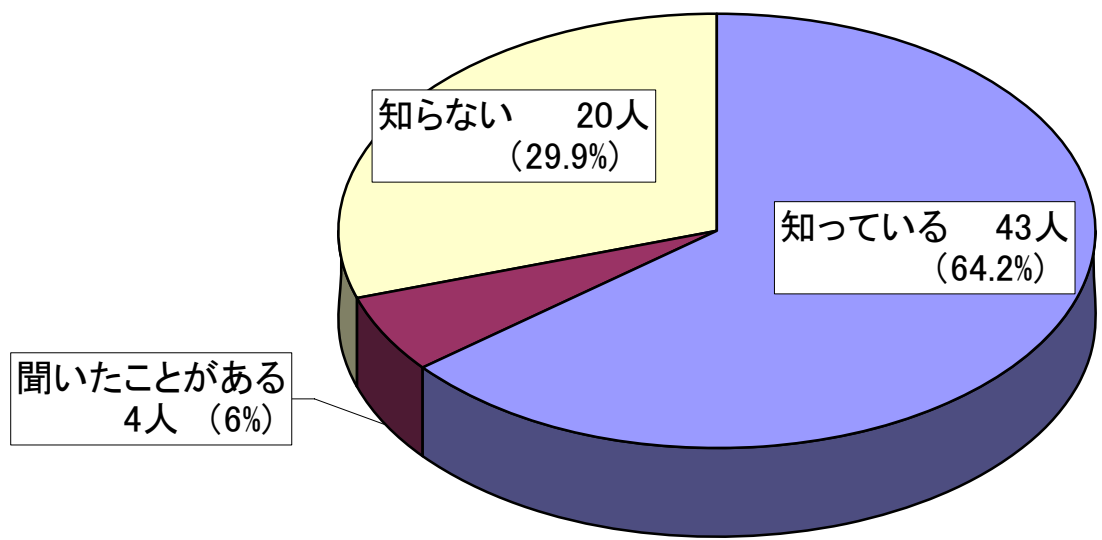
多摩市立グリーンライブセンターは、「みどり豊かで快適なまちづくり」をめざし、都市の緑化を推進していくための緑の拠点として、平成2年に開設しました。

市では、今日のグリーンライブセンターにおける講座や展示機能については、民間の講座事業等が普及しつつある状況から、行政が直接運営する必要性は薄れつつあるものと考えています。

このため、現在グリーンライブセンターの運営に関し、大学や市民団体等との連携による運営へと移行するための協議を行なっています

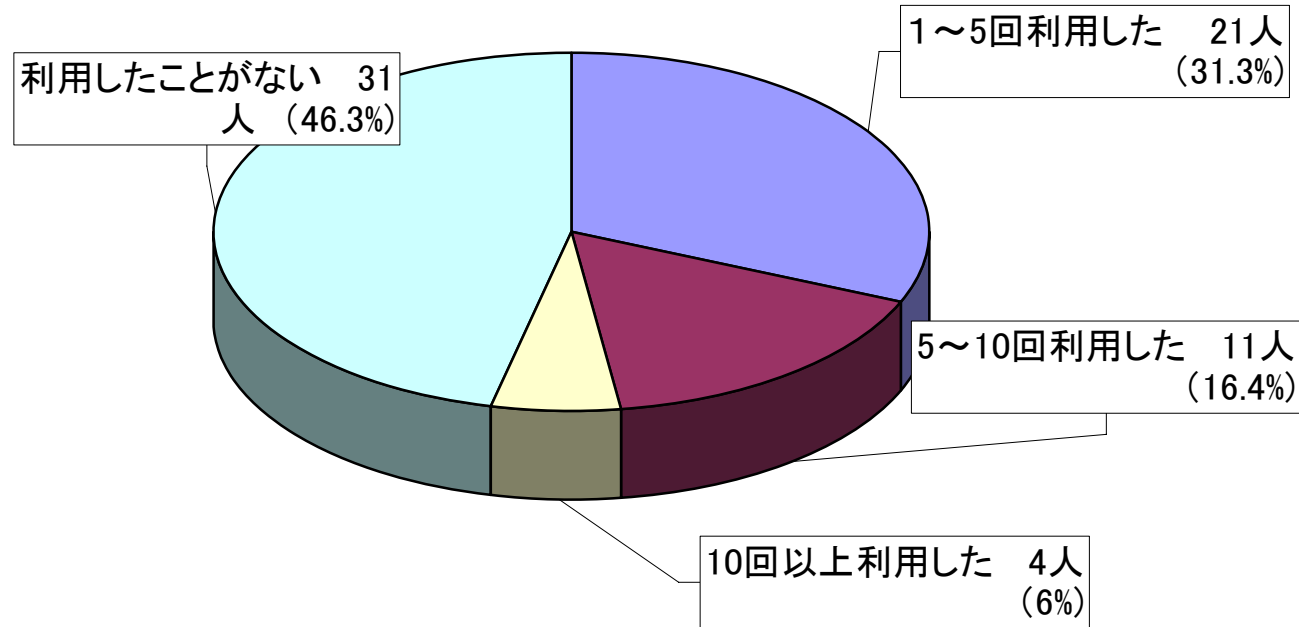
【設問1】 あなたは、多摩市立グリーンライブセンターを知っていますか(1つだけ)

回答総数 67



【設問2】 あなたは、グリーンライブセンターを利用したことがありますか(1つだけ)

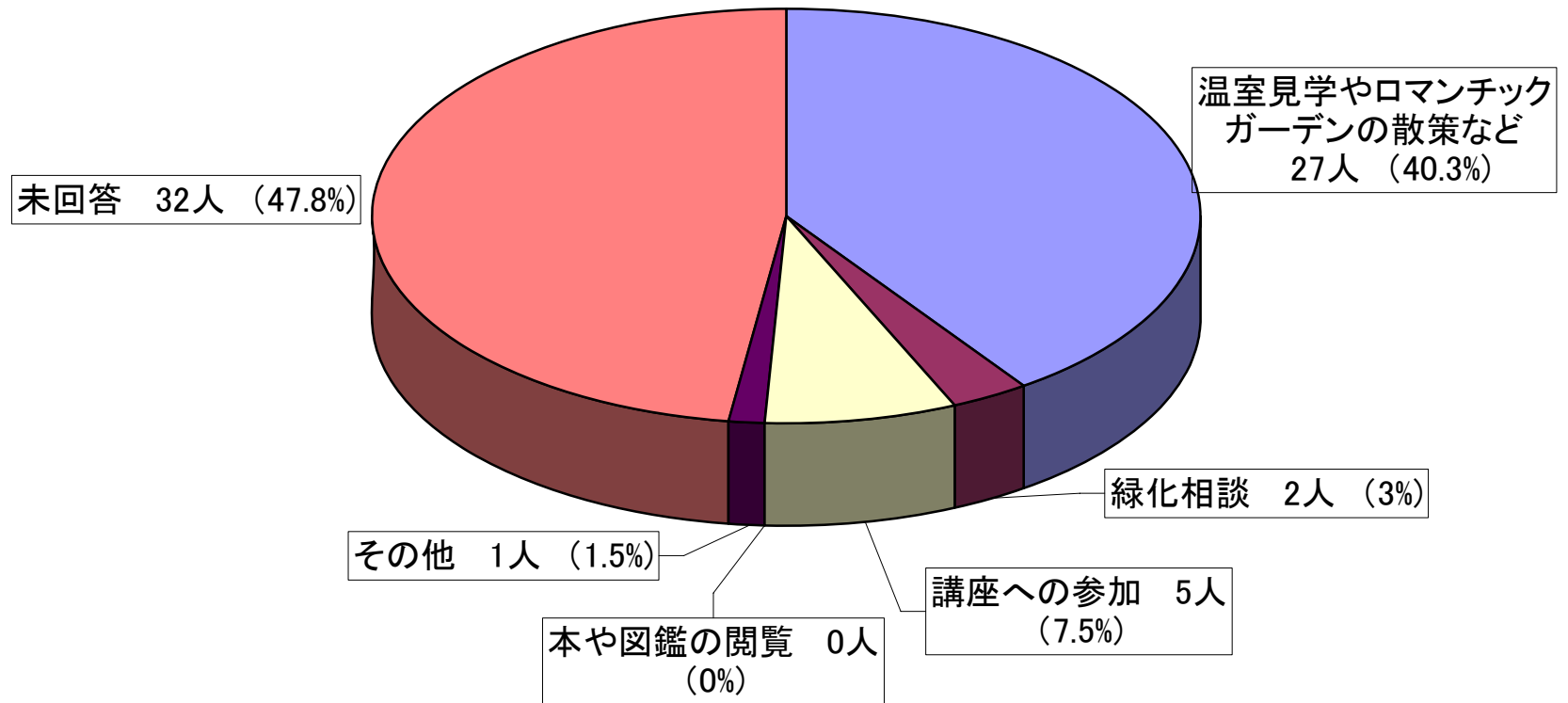
回答総数 67



利用した方にお伺いします。

【設問3】 どんなことで利用しましたか(1つだけ)

回答総数 67



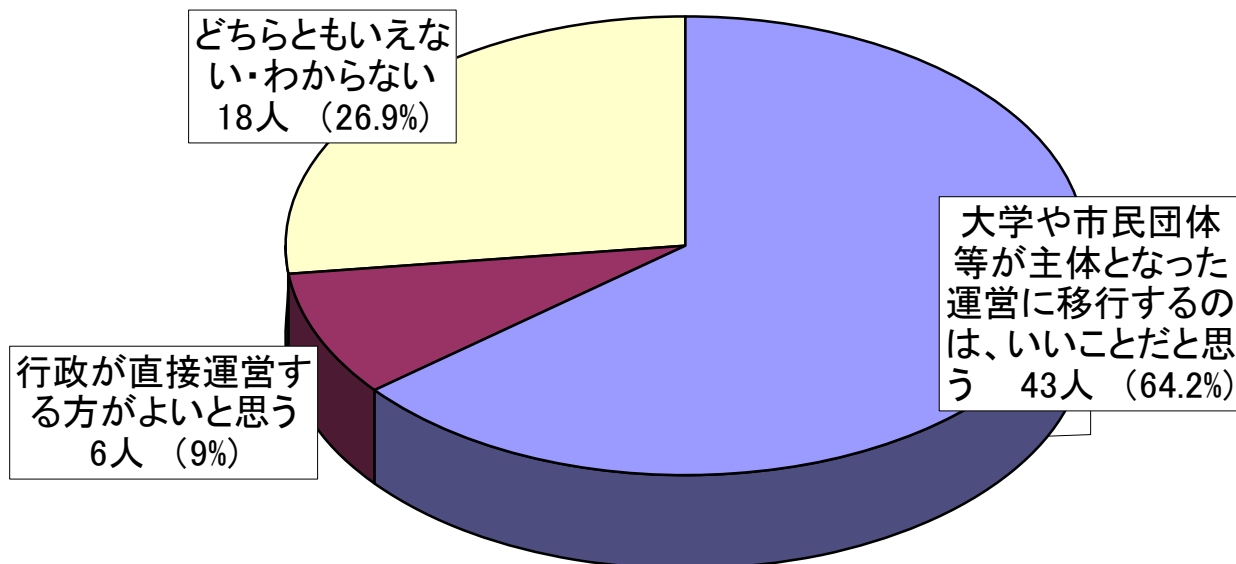
利用した方にお伺いします。

【設問4】 グリーライブセンターにおいて、実施してほしい事業は何ですか

自由記入 回答は、次の設問5の後ろに掲載

【設問5】 あなたは、行政が直接運営せず、大学や市民団体等との連携による運営形態に移行することについて、どう思いますか(1つだけ)

回答総数 67



## 【設問4】 グリーライブセンターにおいて、実施してほしい事業は何ですか

---

多摩市の街路樹は計画的に植栽されており、実に素敵だと常々思っております。  
グリーンライブセンターに、それら街路樹の植えられたいきさつ、木そのものの詳しい説明などをパネルにして、常設してほしい。  
また、団地の植栽についての提案とか、のり面の活用法の提案とか、多摩市の草木のすべてに提案できるように、大学や市民団体のノウハウを取り入れて、事業を行ってほしいと思っております。

---

緑化相談や講座があることは知りませんでした。植物の展示が主だと思っていたので今後活用させていただきたいと思います。  
多摩広報などで特集記事を掲載し、紹介したらいかがでしょうか。

---

2010.11.24に恵泉女学園大学の公開シンポジウム「いのちを生きるということ～架け橋としての園芸・音楽・対話の場～」に参加してきました。  
このシンポジウムの中で紹介された「園芸療法(澤田みどり)」などの分野は、もっともっと力を入れることで、介護保険料など行政負担の軽減にもつながると感じました。  
事業毎で評価するのではなく、多摩市としてトータルでメリットを出すために、多摩市の特徴であり、多くの市民にとっての魅力でもある緑地と公園を活かしていくための事業を創出するための中核的な役割を期待します。

---

マンション管理団体で実施する「クリーンデー」によって出た草葉の循環利用。扶養土の無料配布と緑の育成。それらに必用なボランティアの募集活動。

---

もっと大きくして、カフェなど。栽培したものでけーきお茶

---

次月講座情報のRSS配信などがあると嬉しいです。

---

人工的な緑ではなく、自然界の山野草などの保護をする基地

---

---

市が、直接運営されないのに、この要望は、どの機関(団体)に、対して行うのでしょうか？  
実施する団体に、要望事項として伝えるだけで、それを行うか否かは、市以外の別の団体が、判断することに成るのではないのでしょうか？  
大学、市民団体との連携の場合、どのような組織形態で、何処の団体が、責任を負って管理、運営するのでしょうか？  
運営経費は、何処の団体が、負担し、経理処理は、どのようにするのでしょうか？  
赤字に、なった際には、どの団体が、補填し、人員の身分は、どのように、なるのでしょうか？  
上記のようなことを、各団体間で十分に、協議し、各団体が、納得した上での運営形態に、移行し、広く市民にも公表して意見、賛否を問うことも必要と、思います。  
現状での財務状態や経理処理状態も公表して、市民団体、大学、一般市民の意見も聴くべきと、思います。

---

小・中学校の花壇に植える苗を提供してほしい。  
財政難で苗が提供されなくなったようですが、学校の花壇が荒れてしまったり、雑然としているのは、いろんな意味で不健全な状況になってしまう気がしています。  
PTA会費で賄うのには限度があり、市が財政難であるというのは分かりますが、財政難で真っ先に削減の対象になるのが、子どもたちの環境というのは少々納得がいきません。  
民営化しても構わない気もしますが、民営化するとそこには必ず入場料などのお金が発生するので、市が運営し今のまま無料で提供してほしい。

---

一部人だけが利用してるよう思う

---

本当に必要なのか？と思います。多摩市は、緑多く施設、買い物センターが沢山あるけれど、人気がない。これ以上余計な財政を掛ける必要ないと、考えます。

---

過去に1度だけ伺いました。温室や、ロマンチックガーデンはとても楽しく見せていただきました。  
ただ、気軽に質問出来る雰囲気は余り無く、散策だけして帰りました。欲しい苗が無くても駐車場代が掛かるので、頻繁に伺う気にはなれませんでした。

---

もうすこし活用考えていろいろなイベントしてほしい

---

苗木の販売

---

環境教育の情報発信。

---

四季毎のみどりの講座／市の緑化施策の現状と今後のとりくみ等

---

---

緑化に関する出張講座

---

植物の直販喫茶店ビアガーデン

---

こどもが楽しめるような企画.

---

園芸の講習会。園芸相談。

---

園芸に関する講座など

---

団地のベランダで栽培できる植物をだ出来るだけ大勢の方に紹介をしてほしい

---

ベランダ菜園

---

講座

---

各種講座の開催・モデルGARDENの提案

---

・垣根の設置方法・剪定方法

---

生ゴミ利用法

---

土作り方

---

無農薬による植物の栽培法の講座や勉強会

---

アロマセラピーの事業

---

特になし

---